

# グリーンイノベーション基金事業/次世代船舶の開発 アンモニア燃料船の開発/アンモニア燃料船搭載のN2Oリアクタ開発

団体名：カナデビア株式会社、日本郵船株式会社、日本海事協会

発表日：2025年7月17日

## プロジェクトコンソーシアム

Kanadevia



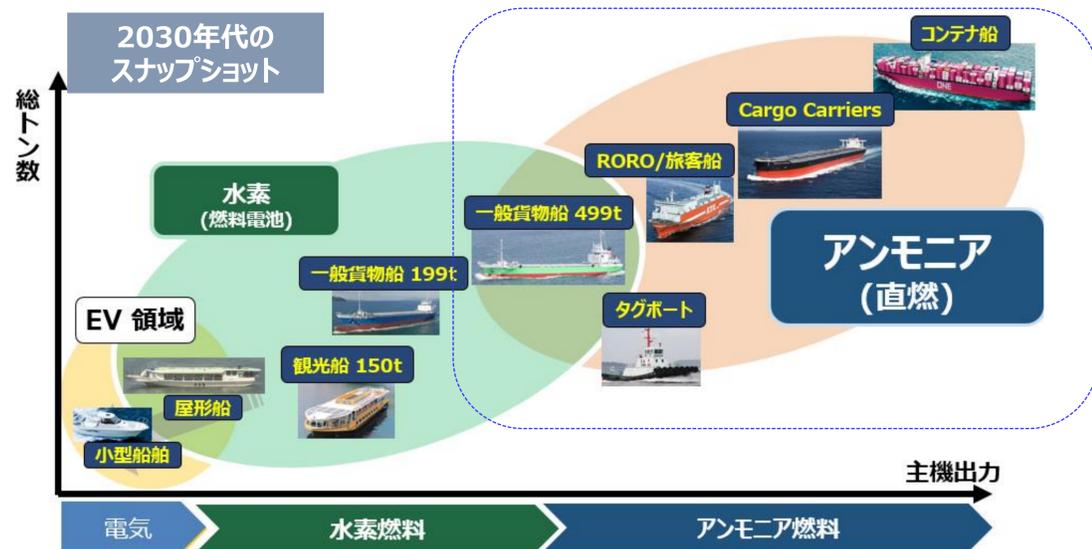
日本郵船

ClassNK

### 事業概要

#### [背景]

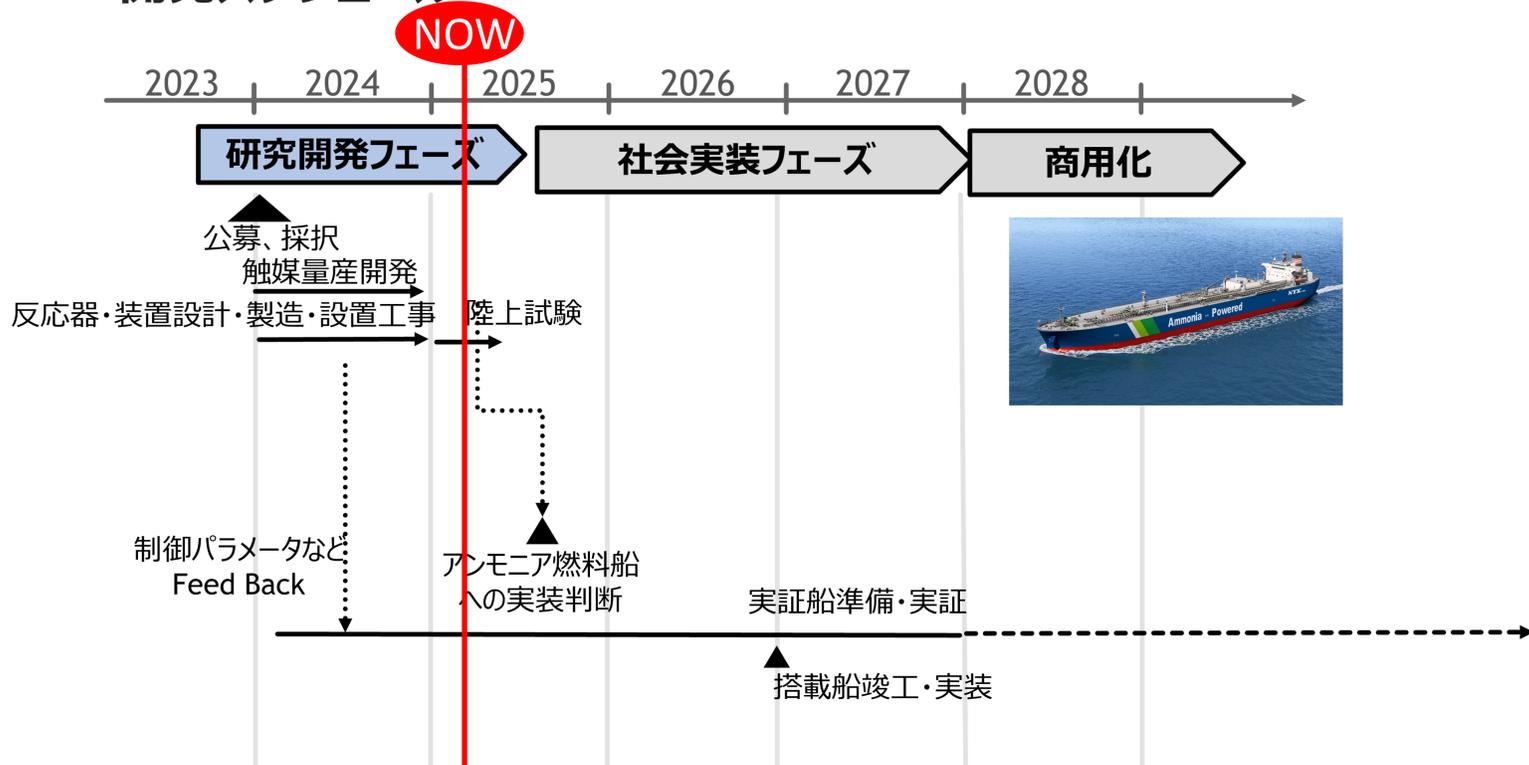
GHG排出削減の国際的気運が高まるなか、高出力が求められる船舶ではアンモニア燃料エンジンの普及が進むと見られる。一方で、アンモニアの燃焼によりN2Oの排出が想定される、N2Oの地球温暖化係数はCO2の265倍と極めて大きいため、従来の船用機器市場にはない**N2O除去装置(=N2Oリアクタ)の新市場が立ち上がることが予想**される。



#### [目的]

**海運産業のアンモニア燃料導入で創出される環境付加価値をN2OリアクタによるGHG削減で最大化する。**

### 開発スケジュール



#### [成果・進捗状況]

- 陸上試験用リアクタの製造完了
- GHG排出量評価、N2Oモニタリングにおける方法案について、IMO規則策定に貢献するべく、コンソーシアム及び関係省庁と連携し検討中